



四国学院大学アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(SARP) vol.22

演劇公演『セブンスター』～宇宙を夢見ていた1人の青年を、男女8名の学生が演じる～

※送付先：善通寺記者クラブ、香川県教育委員会記者クラブ、三豊市記者クラブ

「うさぎストライブ」の大池容子氏が作・演出。プロの演出家と作品を創り、発表。

演出家の大池氏はオーディションの段階から、時間をかけて学生と向き合い、稽古のはじめには、座組み全員でのウォームアップを通して対話を図り、学生にとって、作品にどう取り組むかを学ぶ機会となっています。

2012年初演の一人芝居を、四国学院大学バージョンにリライト。学生の個性を活かした作品内容に。

2012年の初演以降、数回の再演を通して磨かれてきた本作を、今回は四国学院大学バージョンに書き換えて上演します。かつて宇宙を夢見ていた青年を演じるのは出演者の8名。一人の人間が持つ様々な面を8名で演じることによって表現します。夢を追いかけて続けることの美しさや儚さを、等身大の学生の言葉で描きます。

学生が舞台美術をプランニング。スタジオ内に地下のガレージを再現。

本公演では、舞台美術・照明・音響等のスタッフワークもプロのアドバイザーの指導の下、プランニングの段階から全て学生が行います。舞台美術は、約40枚のパネルを使い、本作の舞台となる地下のガレージをまるごと製作。どのようなセットであれば作品がより豊かなものになるか、学生が考え、形にします。舞台美術アドバイザーは香川県で美術家として活躍するカミイケタクヤ氏（本学非常勤講師）。ガレージをリアルに再現するだけではなく、ガレージの天井から星空が見える工夫を凝らすなど、「宇宙」を表現しています。



普段のノトススタジオ



パネルで壁と天井を覆い、地下空間を表現

開催概要

四国学院大学アーティスト・イン・レジデンス・プログラム(SARP) vol.22 『セブンスター』

【日程】 2023 年 2 月 22 日(水)～2 月 26 日(日)

【会場】 四国学院大学ノトススタジオ(香川県善通寺市文京町 3-2-1)

【ご予約】 四国学院大学パフォーミング・アーツ研究所(SIPA) 担当：村川・大瀬戸
TEL/FAX：0877-62-2324(平日 10：00～18：00) E-mail：sipa@sg-u.ac.jp

【この件に関するメディアの方のお問い合わせ先】

四国学院大学 広報担当 目黒寛之・吉岡舞美

TEL：0877-62-2208 E-mail：liaison@sg-u.ac.jp

本学 web ページ <https://www.sg-u.ac.jp/>